

修証義御和讃

作詞 大内青巒
伝承 曲

♩=46位 法悦の情を以て

(頭) (衆) ツヤ II ツヤ IIII イロ IIII

1. ふりにしよよの つみとがは(ワ)

2. みよのほとけの みおきてを

3. われは(ワ)ほいとけに なおらずとも

4. きょう(オ)のほいのちを よろこびつ

鉦(右手)
鈴(左手)

みゆきのごとくふかくとも

まなしくうけける うたがわぬ

まなしくいけらるし つらぬきを

ヨコアタリヨコアタリ

くゆるこころのあさひには(ワ)

つもとむさずのこすのみは(ワ)ほとけなんり

ほとむさけのこすかいき たすめく なみに

ツヤ II ツヤ IIII イロ IIII

きえてあとなく なりぬべし

わちがみながらに と(オ)としや

むか(コ)う(オ)な がらに と(オ)としや

むか(コ)う(オ)な がらに と(オ)としや

ヨコアタリヨコアタリ